

■ 基本的な考え方

当社は地球環境問題に対し、社会の一員として全ての事業活動を通じて、Purposeを実現し、地球社会に貢献する為の基本的な考え方や取組み姿勢を「環境方針」として定めています。

■ 環境課題の現状と今後の役割

日本ではカーボンニュートラルの観点からも「気候変動・エネルギー問題」への対応を最も重要な環境課題と捉え、生産領域を中心に様々な取組みを展開しています。事業がグローバルに展開する中で、国内事業には一層の効率化が求められており、環境経営の側面からも、省エネ、省資源、公害防止に代表される環境負荷低減などの領域で、最先端の取組みを進め、世界中の拠点に発信・展開していくことが望まれています。全拠点の環境への取組みのトッパーであり続けることで、ムサシのグローバルでの環境への取組みを牽引していきます。

基本理念

わたしたちは、全ての事業活動を通じて地球環境との共存共栄と持続可能な社会の実現を目指します。

基本方針

わたしたちは、テクノロジーへの"情熱"とイノベーションを生み出す"知恵"をあわせて人と環境が"調和"した、豊かな地球社会の実現に貢献します。

その実現のため、以下の内容に取り組み、地球環境の保全と改善を行います。

- ①わたしたちは、地球環境との共存共栄を目指します
 1. 生物多様性保全に取り組みます
 2. 自然環境再生に取り組みます
 3. 持続可能な社会の実現に向けた企業活動に努めます
- ②わたしたちは、あらゆる環境問題に率先して取り組みます
 1. 環境関連の法規制ならびに客先要求を誠実に遵守します
 2. 環境保全と汚染の予防に努めます
(気候変動、水使用量、排水、廃棄物、有害化学物質の管理と削減)
 3. 事業活動およびバリューチェーン全体でのカーボンニュートラルの達成を目指します
- ③わたしたちは、常に環境テクノロジーの探求を続けます
 1. 省エネルギーを追求し、高効率な生産活動を実践します
 2. 製品ライフサイクルの各段階で環境負荷低減に貢献できる商品を提供します
 3. 環境マネジメントシステムを通じて、継続的環境改善に取り組みます
- ④わたしたちは、積極的に社会との連携・協力を進めます
 1. ステークホルダーの意見に耳を傾け、環境保全活動に反映します
 2. 地域の環境保全への取組みを支援します
 3. 企業、学術機関などと幅広い連携・協力関係を構築します
- ⑤わたしたちは、情報開示と従業員の環境意識向上に取り組みます
 1. 積極的な情報開示を行います
 2. 従業員の教育を行い、環境改善活動への積極的な参画を促します

環境マネジメントの体制と仕組み

■ 基本的な考え方

当社は環境マネジメントを効果的に全社に展開するため、環境委員会を中心とした体制を定め、全社横断的に課題・事案を共有、推進しています。

■ 環境マネジメントの仕組み

1998年8月のISO14001認証取得以来、認定機関の審査の間に内部監査を実施し、外部審査と内部監査の2重のチェックによりPDCAサイクルを回し、環境マネジメントの改善を進めています。2023年度は、2023年8月および2024年2月に定期外部審査を実施しました。外部審査では不適合は検出されず認証は維持されました。

日程	外部審査	不適合	要修正
2023年8月	第2回定期審査	なし	なし
2024年2月	第3回定期審査	なし	なし

グループISO14001認証 取得率 93%
(2024年度3月)

環境マネジメントの体制図



活動



外部審査【第2回定期審査】
(2023年8月2日～4日)



外部審査【第3回定期審査】
(2024年2月8日～9日)



内部審査
(2023年7月/2023年12月)